



大島出張所管内感染症発生動向調査

東京都島しょ保健所 大島出張所



【定点把握疾患】 2026年 第42週（10月12日～10月18日）

大島・・・A群溶血性レンサ球菌咽頭炎 3件

インフルエンザ（A型） 29件

COVID-19 2件

急性呼吸器感染症（ARI） 58件※

利島・・・なし

新島・・・手足口病 1件

インフルエンザ 2件

式根島・・・なし

神津島・・・なし



※急性呼吸器感染症（ARI）の報告対象は大島のみ

【東京都全体の状況】東京都感染症情報センター 第41週（10月5日～10月11日）

- ・インフルエンザの定点当たり報告数は15.88（前週15.87）で、注意報レベルが続いています。
- ・ヘルパンギーナの定点当たり報告数は2.22（前週1.97）で、増加傾向です。

今週のコメント

急性呼吸器感染症（ARI）について

生成AIで作成



出典：厚生労働省、東京都感染症情報センター、東京都保健医療局

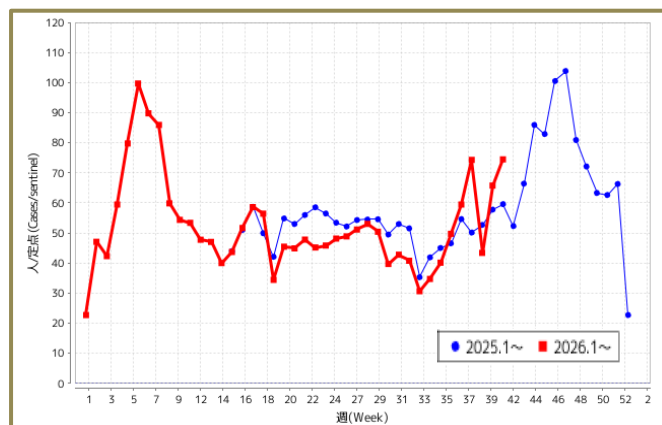
【急性呼吸器感染症（ARI）とは】

急性の上気道炎（鼻炎、副鼻腔炎、咽頭炎、喉頭炎）又は下気道炎（気管支炎、細気管支炎、肺炎）を指す病原体による症候群の総称です。インフルエンザ、新型コロナウイルス、RSウイルス、咽頭結膜熱、A群溶血性レンサ球菌咽頭炎、ヘルパンギーナなどが含まれます。

大島管内で、インフルエンザとARIが増えています！

（3ページ目のグラフをご参照ください。）

【ARI：定点医療機関当たり患者報告数】2026年10月11日（第41週）まで



令和7年4月7日から急性呼吸器感染症が五類感染症（定点把握対象）として定められました。流行しやすい急性呼吸器感染症の発生動向の把握、新興・再興感染症が発生し増加し始めた場合に迅速に探知すること等を目的としています。

【ARIの予防】

「手洗い」「マスクの着用を含む咳（せき）エチケット」などが有効です。ARIの中には、高齢者や基礎疾患のある方が感染すると、重症化する可能性があるものもあります。マスクの着用を含めた感染症対策への御協力をお願いします。

3つの正しい咳エチケット

1. マスクを着用する。



2. ティッシュ・ハンカチなどで口や鼻を覆う。



3. 上着の内側や袖（そで）で覆う。



急性呼吸器感染症（ARI）
出典：東京都感染症情報センター

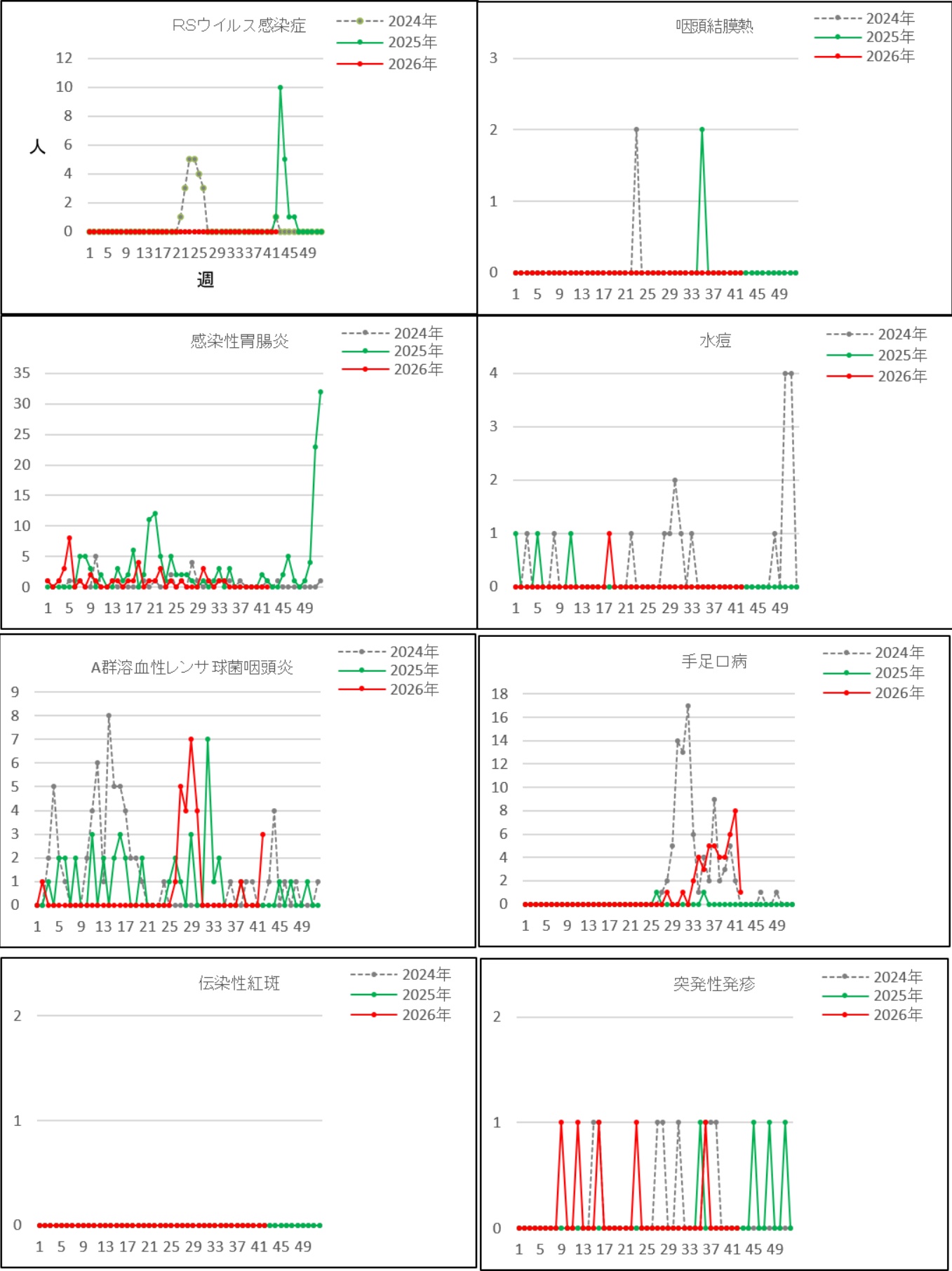
島しょ保健所では島の11医療機関から感染症の報告をいただき、情報提供をしています。

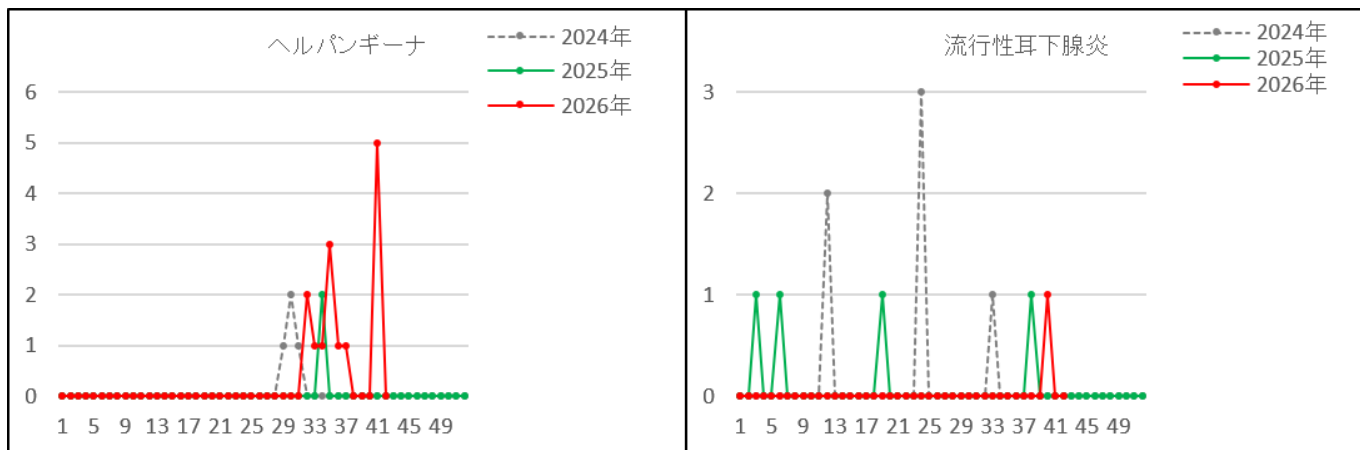
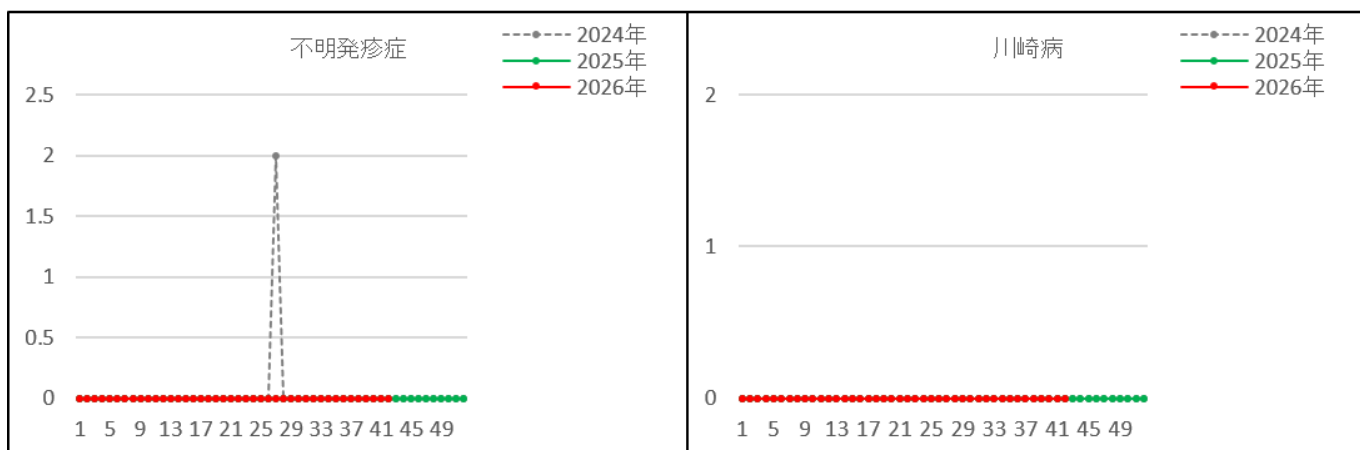
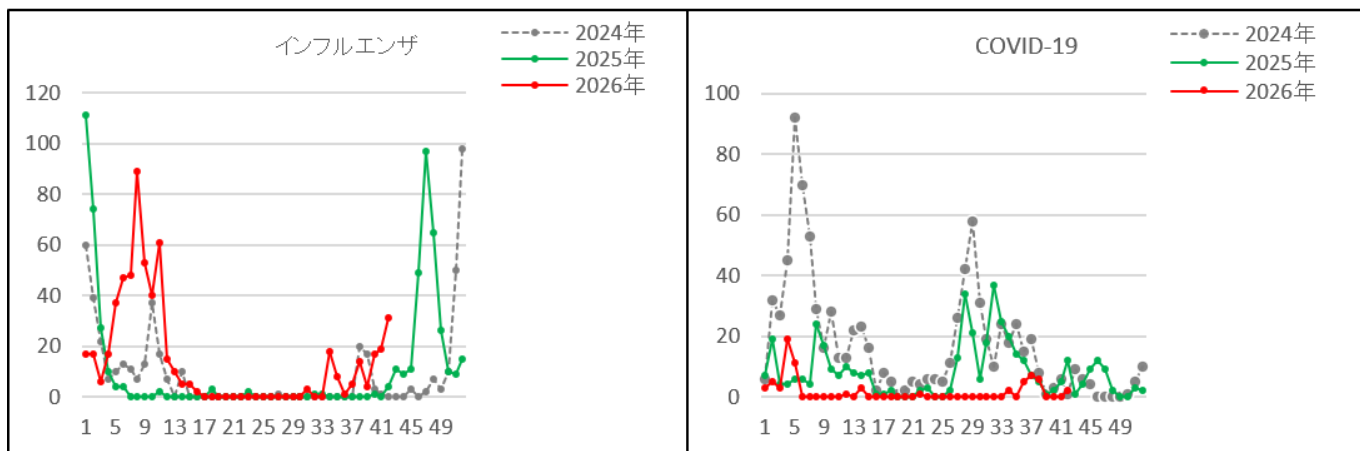
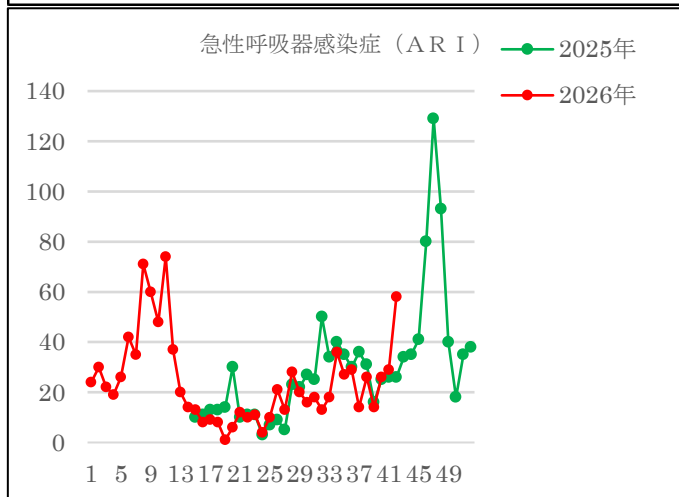
※ 大島出張所管内、東京都（全域）、全国の発生動向につきましては、下記のホームページでもご覧になれます。

○ 大島出張所管内⇒島しょ保健所大島出張所 <https://www.hokeniryo.metro.tokyo.lg.jp/tousyo/oshima/index.html>

○ 東京都（全域）⇒Web版感染症発生動向（東京都感染症情報センター）<https://survey.tmiph.metro.tokyo.lg.jp>

○ 全国⇒国立健康危機管理研究機構（感染症情報提供サイト）<https://id-info.jih.go.jp/surveillance/idwr/index.html>





※感染症発生動向調査は、感染症法に基づき発生状況を把握・分析し情報提供をすることにより、感染症発生および、まん延を防止することを目的として行っています。

大島では、大島医療センターが小児科定点・疑似症定点の医療機関に指定されており、医師の診断に基づき集計しています。また、大島出張所管内では、協力届出医療機関である利島村診療所・新島村本村診療所・新島村式根島診療所・神津島村診療所の医師より報告を受けた人数を計上しています。